

国語中学年 おれいの手紙を書く②

(氏名)

めあて

「ありがとう」が伝わる手紙の内容を考えよう。

〈学習のポイント〉

○ 手紙の本文には、**相手**がしてくれたこと、そのときの気もちを中心に書く、「ありがとう」が伝わりやすくなります。

ー 「**てきごと**」と、「そのときの」「**気持ち**」を思い出そう。

てきごと	気持ち
練習でまちがってもやさしくはげましてくれた	「もっとなんばろう」「安心した」
うまくたたけるようになってきた	「たいが楽しい」「おまつりが楽しみ」

2 思い出したもののなかから、「ありがとう」を伝えやすい**てきごと**や、自分の成長を伝えやすい**てきごと**をえらぼう。

3 手紙を書くときは、ていねいな言葉とていねいな文字に気を付けよう。

例
くです。
くします。
くさん
く様

文字の形を整うように気を付ける。
文字の大きさがそろうように気を付ける。
文字の中心がそろうように気を付ける。

ありがとうがいます。

思い出そう

手紙は、**相手**を大切に思う気持ちで書かれます。
手紙には、**相手**を大切に思う言葉が使われています。